



2024年3月期 第1四半期

# 決算説明資料

ヨネックス株式会社

証券コード:7906

2023年8月9日

<b>1. 2024年3月期 第1四半期連結決算</b>	…	<b>p.3</b>
<b>2. セグメント概況</b>	…	<b>p.7</b>
<b>3. 2024年3月期 業績予想</b>	…	<b>p.14</b>
<b>4. トピックス</b>	…	<b>p.15</b>
<b>5. Appendix</b>	…	<b>p.18</b>

### 売上高

279 億円

前年同期比

+18.1%

### 営業利益

27 億円

前年同期比

△18.9%

### 親会社株主に帰属する 四半期純利益

24 億円

前年同期比

△19.9%

#### 売上高

- 世界各地でのスポーツ需要継続によりすべてのセグメントで増収。1Qとして過去最高売上高を計上
- 海外では、国際大会の再開による市場の活況と、当社の販促活動の成果により需要が活性化。円安効果も加わり大幅増収

#### 営業利益

- 増収により粗利は増益も、広告宣伝費、人件費等の販管費が増加し減益
- 広告宣伝費は、大会の再開、大会関連のプロモーション強化、選手活躍に伴い、協賛費用や選手契約等の外貨建て費用が増加。円安も費用増に影響

## 一 連結業績

(百万円)

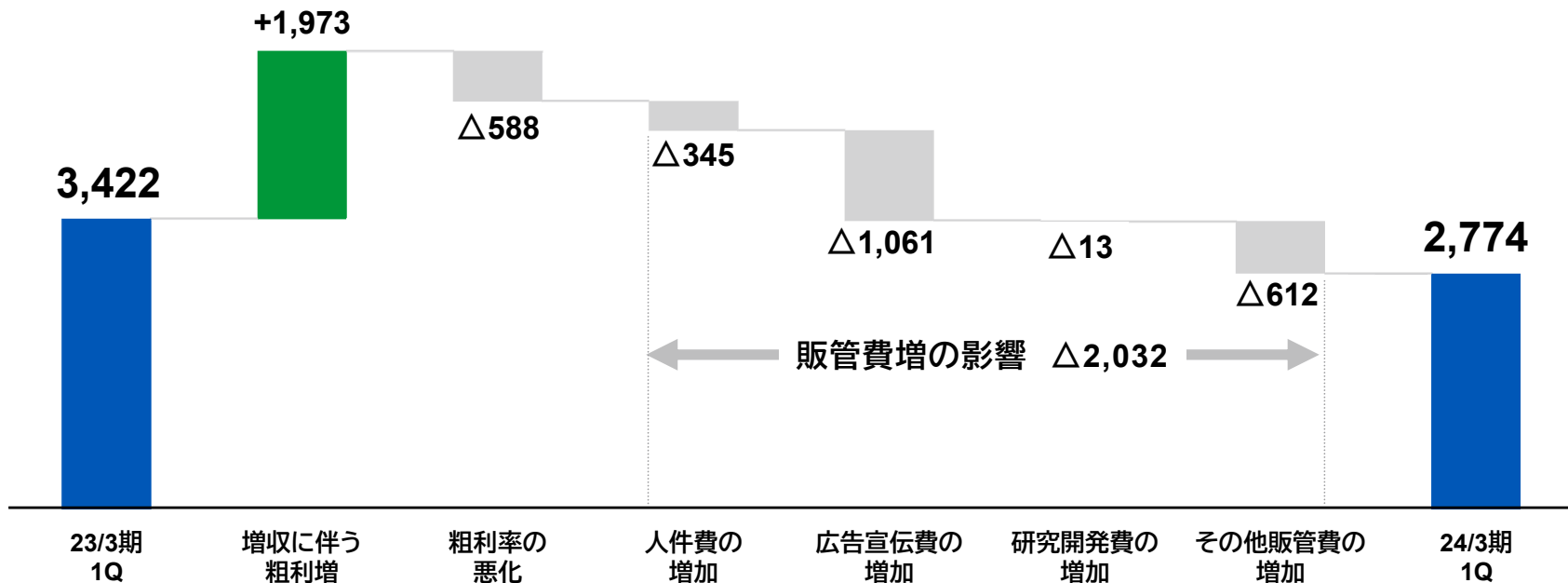
	2023年3月期 1Q 実績	2024年3月期 1Q		増減率 (増減額)	2024年3月期 予想*	
		実績	売上比		上期	通期
売上高	23,694	27,992	—	+18.1% (+4,298)	57,000	116,000
売上総利益	10,870	12,255	43.8%	+12.7% (+1,384)	—	—
販管費	7,447	9,480	33.9%	+27.3% (+2,032)	—	—
営業利益	3,422	2,774	9.9%	△18.9% (△648)	6,200	10,700
経常利益	3,859	3,245	11.6%	△15.9% (△614)	6,200	10,700
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,025	2,424	8.7%	△19.9% (△601)	4,400	7,800
1株当たり四半期純利益	34.68円	27.82円	—	△6.86円	50.49円	89.50円

※ 2023年5月11日公表値

## 一 連結営業利益 増減分析

増収に伴う粗利増の一方、販管費が増加し減益。広告宣伝費は、大会協賛、大会関連のプロモーション、選手契約や活躍選手へのボーナス等の外貨建て費用の増加に、円安影響も加わり増加

(百万円)



## 一 連結貸借対照表

棚卸資産は、原材料等は増加も製品・商品が減少し微減。売掛金は需要期の販売分による季節的な増加

### ● 資産

	2023年3月末	2023年6月末	増減額
流動資産	53,465	54,983	+1,517
現預金	16,912	15,436	△1,475
受取手形・売掛金	15,030	17,859	+2,828
棚卸資産	18,832	18,639	△193
固定資産	25,955	26,797	+841
有形固定資産	21,014	21,675	+661
無形固定資産	1,994	2,028	+33
投資その他の資産	2,946	3,093	+146
資産合計	79,421	81,780	+2,359

### ● 負債・純資産

(百万円)

	2023年3月末	2023年6月末	増減額
流動負債	17,342	17,592	+250
買掛金・支払手形	7,128	6,121	△1,007
長期借入金(1年以内返済)	705	705	—
固定負債	8,979	9,010	+31
長期借入金	2,373	2,196	△176
純資産	53,099	55,177	+2,077
利益剰余金	40,586	42,397	+1,810
負債純資産合計	79,421	81,780	+2,359

## セグメントの概要

日本・アジア・北米・ヨーロッパの4つの地域別セグメントから成るスポーツ用品事業と、スポーツ施設事業で構成

(百万円)

セグメント		2024年3月期1Q 実績		連結売上高 構成比	業績計上対象	
		売上高	営業利益		販売	製造
スポーツ用品 事業	日本	12,974	439	46.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨネックスジャパン(日本国内向け)</li> <li>・海外代理店向け※</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟工場</li> <li>・東京工場</li> <li>・ヨネックス精機</li> </ul>
	アジア	11,908	1,721	42.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨネックス中国</li> <li>・ヨネックス台湾</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨネックス台湾</li> <li>・ヨネックスインド</li> <li>・ヨネックステクニファイバー(タイ)</li> </ul>
	北米	1,731	215	6.2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨネックス北米(アメリカ・カナダ)</li> </ul>	
	ヨーロッパ	1,191	135	4.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨネックスドイツ</li> <li>・ヨネックスイギリス</li> </ul>	
スポーツ施設事業		185	49	0.7%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カントリークラブ、ゴルフ練習場、テニスクラブの運営</li> </ul>	

※ 代理店を経由して販売している地域: 東南アジア・インド・韓国・フランス・オーストラリア等

## 一 セグメント別売上高への為替影響

当社事業に関連するすべての通貨で円安が進行。販売好調による現地通貨ベースでの増収に、業績換算時の円安効果が加わり、連結での増収に寄与

### ● 為替レート

	1RMB	1TWD	1USD	1EUR	1GBP
23/3期 1Q (1-3月)	18.29円	4.14円	116.19円	130.39円	155.93円
24/3期 1Q (1-3月)	<b>19.34円</b>	<b>4.34円</b>	<b>132.33円</b>	<b>142.09円</b>	<b>160.88円</b>
前年同期比	<b>+5.7%</b>	<b>+4.8%</b>	<b>+13.9%</b>	<b>+9.0%</b>	<b>+3.2%</b>

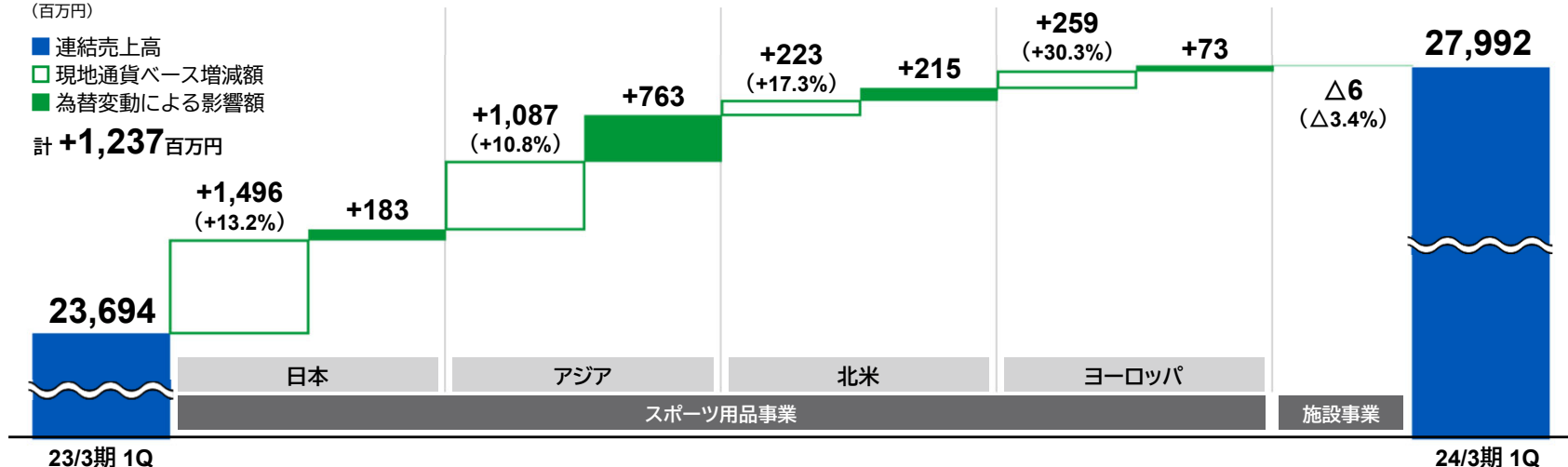
(百万円)

■ 連結売上高

□ 現地通貨ベース増減額

■ 為替変動による影響額

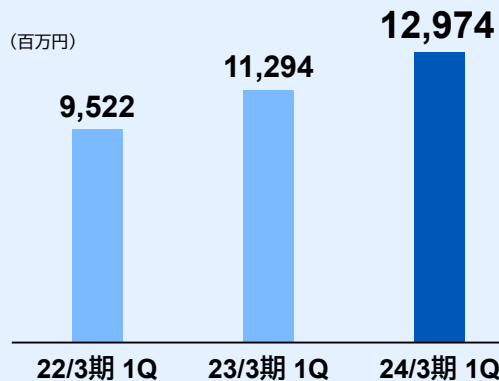
計 **+1,237**百万円





売上高

12,974百万円 前年同期比 +14.9%

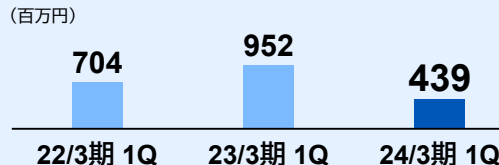


国内

バドミントン、部活動を中心とした市場の一段の活性化や、新製品ラケットの販売好調により増収。テニスは、直近数年ほど好調だった販売に一巡感あり減収。全体では微増収

海外代理店

規制緩和による各種大会の開催・選手の活躍を背景に、世界各地でスポーツ需要が活性化。大幅増収



営業利益

439百万円 前年同期比 △53.9%

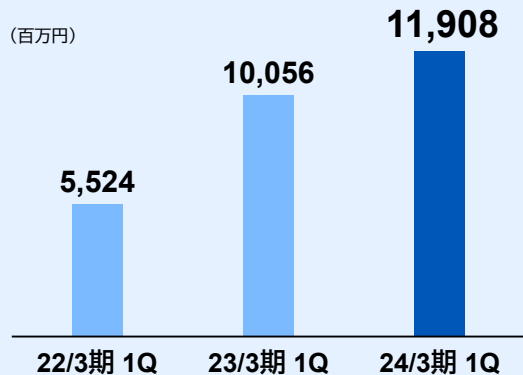
増収により粗利は増加も、広告宣伝費や人件費等の販管費の増加が上回り減益。広告宣伝費は、国際大会の協賛や選手サポート費を含むグローバルの費用の増加に加え、円安に伴い換算が上押し

# スポーツ用品事業 アジア

売上高

**11,908**百万円 前年同期比 **+18.4%**

(百万円)



中国

前期末(2022年12月)の新型コロナ影響が、今期1Q前半まで継続したものの、その後早期にイベント、大会等を再開させたことでバドミントン需要が回復。前年同期比増収

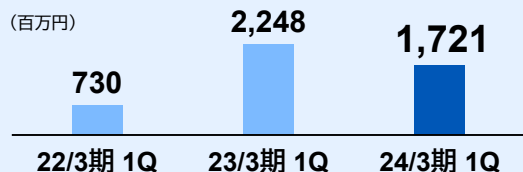
台湾

ジュニア層や健康意識の高まりがみられる一般層において、バドミンントンのプレー機会増加。バドミントン用品の販売の好調により増収

営業利益

**1,721**百万円 前年同期比 **△23.4%**

(百万円)



セールスマックスの悪化で粗利率低下。中国子会社でのマーケティング投資による広告宣伝費の増加と体制強化に伴う人件費の増加により販管費が増加し減益

● 為替レート

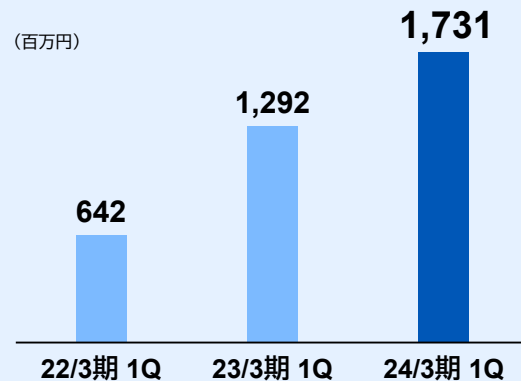
	2022年1-3月	2023年1-3月	前年同期比		2022年1-3月	2023年1-3月	前年同期比
1RMD	18.29円	19.34円	1.05円 円安	1TWD	4.14円	4.34円	0.20円 円安

# スポーツ用品事業 北米

## 売上高

1,731百万円 前年同期比 +34.0%

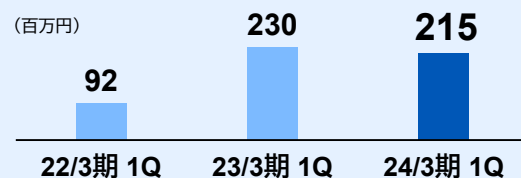
バドミントンは引き続き市場活性化。テニスは盛んにプレーされているものの、前期下期からの市場全体の在庫増の影響が継続し前年同期比で減少。全体ではバドミントンの好調と円安効果により増収



## 営業利益

215百万円 前年同期比 △6.7%

増収による粗利増を、広告宣伝や人財への投資による販管費の増加が上回り減益



## ● 為替レート

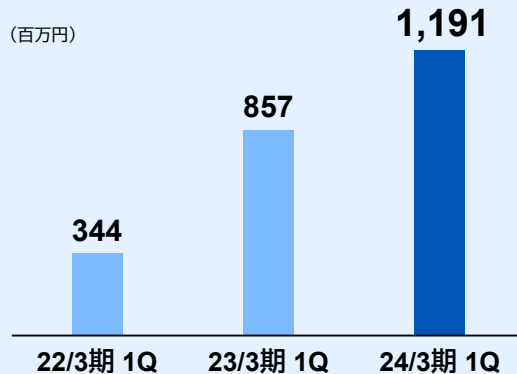
	2022年1-3月	2023年1-3月	前年同期比
1USD	116.19円	132.33円	16.14円 円安

# スポーツ用品事業 ヨーロッパ

売上高

**1,191**百万円 前年同期比 **+38.9%**

(百万円)



ドイツ

バドミントンは国際大会の開催で引き続き市場活性化し販売増加。テニスも、市場の活況に加え、テニス専門誌での当社ラケットの受賞も性能評価に繋がり、ラケットを中心に販売増加

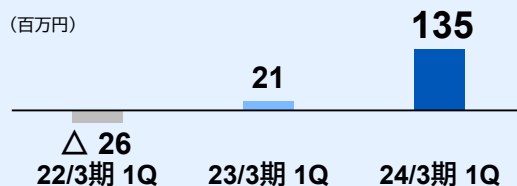
イギリス

バドミントン全英選手権が過去最高の入場者数を記録し、市場の盛り上がりが続く。バドミントンを中心に増収

営業利益

**135**百万円 前年同期比 **+535.0%**

(百万円)

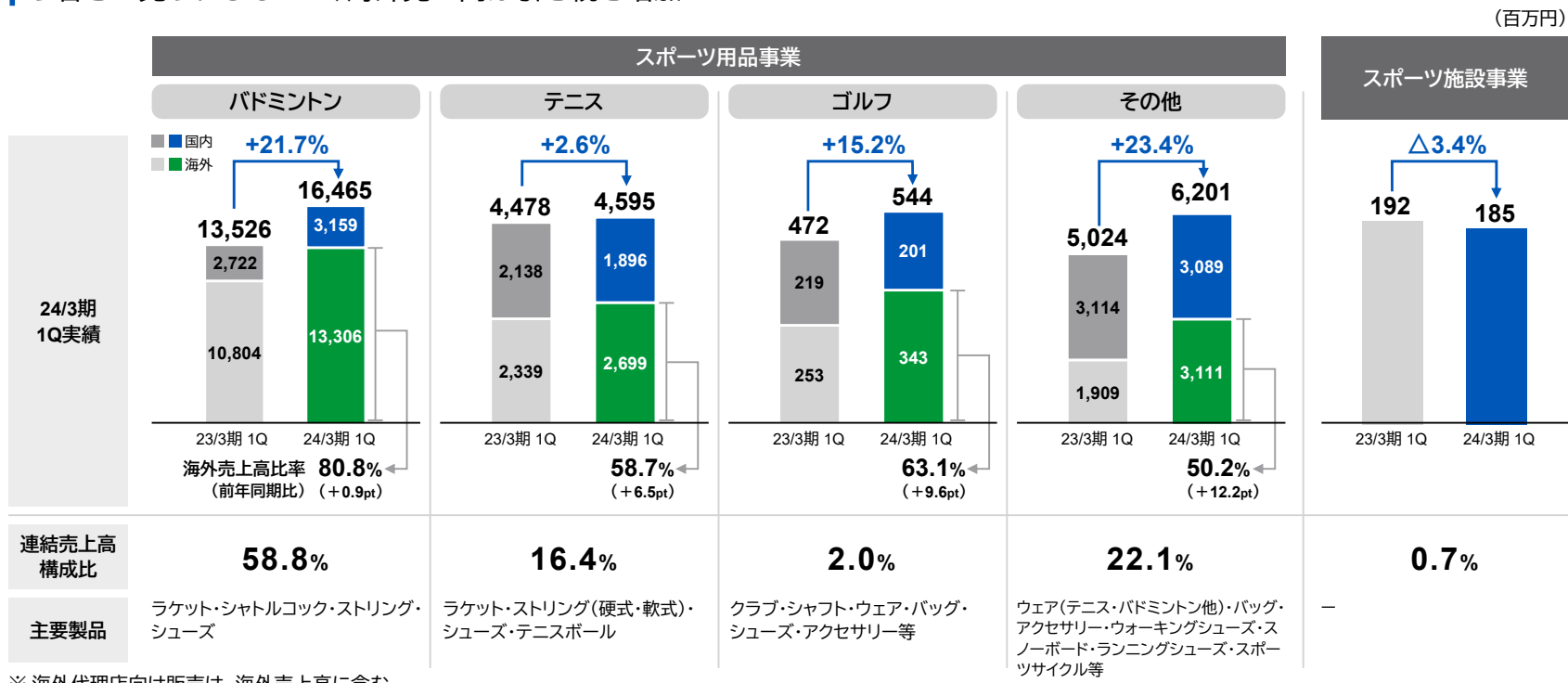


● 為替レート

	2022年1-3月	2023年1-3月	前年同期比		2022年1-3月	2023年1-3月	前年同期比
1EUR	130.39円	142.09円	11.70円 円安	1GBP	155.93円	160.88円	4.95円 円安

# — 種目別売上高

バドミントンは、中国でのマーケティング施策が寄与したほか、欧米でも市場が活性化。テニスは、コロナ禍での需要の伸びに落ち着きが見られるものの、海外売上高は引き続き増加



※ 海外代理店向け販売は、海外売上高に含む

## — 2024年3月期 業績予想(変更なし)

5月公表の予想から変更なし。前期の業績水準をベースとして成長維持を図るとともに、中長期の成長に向けた基盤づくりに取り組む

### ● 予想の前提

- ・ スポーツや健康の価値が見直される中、スポーツを楽しむ人々は世界中で増加する想定
- ・ インフレや景気減速懸念、地政学リスク等の不透明感は継続の見込み
- ・ マーケティングと人財への積極的な投資と、設備投資に伴う減価償却費が増加の見込み

### ● 為替レート

(円)

	23/3期 実績	24/3期 予想
1RMB	19.47	19.0
1TWD	4.4	4.3
1USD	131.42	135
1EUR	138.03	140
1GBP	161.91	160

(百万円)

	2023年3月期 実績		2024年3月期 予想		増減率(増減額)	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	50,092	107,019	57,000	116,000	+13.8% (+6,907)	+8.4% (+8,980)
営業利益	7,116	10,063	6,200	10,700	△12.9% (△916)	+6.3% (+636)
経常利益	7,796	9,961	6,200	10,700	△20.5% (△1,596)	+7.4% (+738)
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,595	7,331	4,400	7,800	△21.4% (△1,195)	+6.4% (+468)

# トピックス:コーポレート・ガバナンスの取り組み

さらなる企業価値向上に向けたグローバル戦略を実現するため、コーポレート・ガバナンスを経営上の重要な課題と認識し、強化に資する取り組みを推進

## 社外取締役の増員

意思決定の客観性を高めるとともに、取締役会のダイバーシティを推進し幅広い見識を当社の経営に活かすため、社外取締役を1名増員

### 社外取締役数・比率の変化

※ 取締役は7名から8名に増員

2023年3月期

2024年3月期

社外取締役

2名(28.6%)

3名(37.5%)

### 取締役会のダイバーシティ

外国籍の取締役

1名

2名

女性の取締役

2名

2名

## 役員報酬制度の見直し

### 役員退職慰労金制度の廃止

持続的な成長に向けたインセンティブとして役員報酬の実効性を高める目的で、総会終結の時をもって制度廃止

### 取締役の報酬額の改定

取締役の報酬について、職責と成果に基づく公正な処遇・透明性の確保、業績との連動強化、人財獲得のための競争力ある水準確立を目指し、改定を決議

### 改定後の報酬額

基本報酬(年額)

250百万円以内

業績連動賞与(年額)

150百万円以内

※ 2023年6月23日の定時株主総会で決議

# トピックス: 上海に海外初のショールームをオープン

2023年8月、ヨネックスの「ものづくりとイノベーション」をより身近に体験してもらう場として、当社海外初のショールーム「Yonex Shanghai Showroom」をオープン

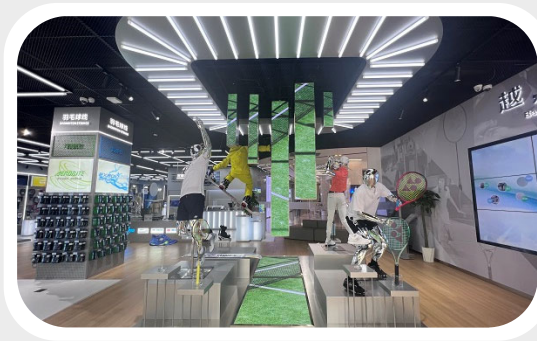
## 外観

上海の主要ショッピングエリア、淮海路に出店



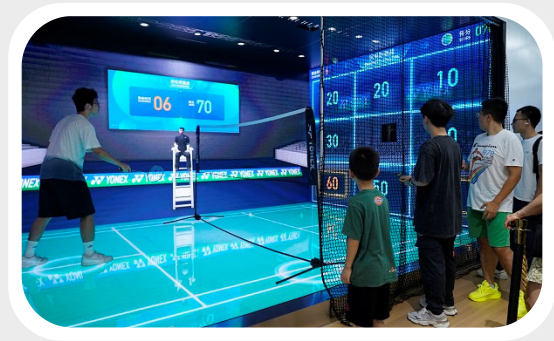
## ショールーム入口

バドミントン、テニス、ゴルフ、スノーボード製品を展示



## 没入型体験コーナー

バーチャル映像とともにバドミントン・テニスの体験が可能



## ● 背景

中国では、健康意識やスポーツ人気が高まりスポーツ市場が活性化。上海からアジア、グローバルへの情報発信拠点とするとともに、お客様と直接つながる場として、店舗で頂くお客様の声を製品開発やマーケティングに活かす

## ● ショールーム概要

バドミントン・テニス・ゴルフ・スノーボード用品を豊富に取り揃え、ラケットのストリングングや、シューズ・ウェアのカスタムサービスも提供。バーチャル映像と実際のプレーを融合させた没入型体験コーナー等、ショールームならではの体験を届ける



詳細はこちら ▶ <https://ssl4.eir-parts.net/doc/7906/announcement2/91180/00.pdf>



# トピックス: チームヨネックス選手の活躍

バドミントン、テニス、ゴルフの各種目にて当社契約選手がめざましく活躍

## ● バドミントン BWFツアーでヨネックス選手が席卷

- 1月 マレーシアオープン **全種目優勝**
- 3月 全英選手権 **全種目優勝**
- 6月 インドネシアオープン **全種目優勝**

## ● テニス 世界ランク男女トップ10のうち30%がヨネックス契約

### 女子シングルス

- 3位 ジェシカ・ペグラ (アメリカ)
- 4位 エレーナ・ルバキナ (カザフスタン)
- 6位 キャロリン・ガルシア (フランス)
- 10位 マルケタ・ポンドロウソバ (チェコ) \*2023年8月7日時点

### 男子シングルス

- 5位 カスパー・ルード (ノルウェー)
- 10位 フランシス・ティアフォー (アメリカ)

## ● ゴルフ 双子の岩井姉妹が活躍、姉妹で全米・全英女子オープン出場へ

- 岩井千怜 JLPGAレギュラーツアー2023年シーズン2勝。通算4勝
- 岩井明愛 JLPGAレギュラーツアー初優勝

## テニス ウィンブルドン選手権2023



▲小田凱人(日本)



▲マルケタ・ポンドロウソバ(チェコ)

- 女子シングルスでは、マルケタ・ポンドロウソバがノーシードからグラウンドスラム初制覇。ヨネックス勢がウィンブルドン2連覇を達成
- 車いすテニスでは、小田凱人がグラウンドスラム2連覇。ディー・デ・デフロート(オランダ)は単複制覇でグラウンドスラム11大会連続優勝



# Appendix

## 一 参考：国内／海外法人の決算期について

日本セグメント(国内事業・海外代理店向け販売)は3月決算、海外現地法人は12月決算であり、連結決算における対象期間は以下のとおり

### ● 例：2024年3月期 連結決算の対象期間(会社別)

	2023年												2024年		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日本セグメント (国内+海外代理店向け)				第1四半期 (1Q)			第2四半期 (2Q)			第3四半期 (3Q)			第4四半期 (4Q)		
海外子会社	第1四半期 (1Q)			第2四半期 (2Q)			第3四半期 (3Q)			第4四半期 (4Q)					

## 一 セグメント別売上高推移

(百万円)

	2020年3月期 1Q	2021年3月期 1Q	2022年3月期 1Q	2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q
日本 (国内+海外代理店向け)	9,518	3,353	9,522	11,294	12,974
アジア (子会社)	3,769	3,428	5,524	10,056	11,908
北米 (子会社)	590	679	642	1,292	1,731
ヨーロッパ (子会社)	630	639	344	857	1,191
施設事業	182	98	144	192	185
<b>連結売上高</b>	<b>14,690</b>	<b>8,199</b>	<b>16,178</b>	<b>23,694</b>	<b>27,992</b>

### 日本セグメント

日本国内向け及び海外代理店向け販売  
(東南アジア、インド、韓国、フランス、オーストラリア等)

### 北米セグメント

北米子会社(アメリカ・カナダ)

### アジアセグメント

中国・台湾・インド・タイ子会社

### ヨーロッパセグメント

イギリス・ドイツ子会社

## 一 地域別(仕向地別)売上高推移

	(百万円)				
	2020年3月期 1Q	2021年3月期 1Q	2022年3月期 1Q	2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q
日本	7,363	2,352	7,360	8,388	8,532
海外売上高	7,327	5,846	8,818	15,306	19,460
アジア地域	5,651	4,073	7,334	11,620	14,982
北米地域	590	679	642	1,292	1,731
ヨーロッパ地域	993	1,024	514	1,988	2,318
その他	92	69	327	405	426
<b>合計</b>	<b>14,690</b>	<b>8,199</b>	<b>16,178</b>	<b>23,694</b>	<b>27,992</b>
海外売上高比率	49.9%	71.3%	54.5%	64.5%	69.5%

日本

スポーツ施設事業を含む日本事業

北米地域

アメリカ・カナダ

アジア地域

中国・台湾・東南アジア・韓国・インド 他

ヨーロッパ地域

ドイツ・イギリス・デンマーク・フランス 他

この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略等は、当社が作成日時点において把握できる情報から得た判断に基づいています。あくまでも将来の予測であり、様々なリスクや不確定要素により、実際の業績と大きく異なる可能性がございますことを予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。